

## 「JANSI Annual Conference 2022」における 更田原子力規制委員会委員長様のご来賓挨拶のお願い

平素より弊協会の事業活動につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
このたび「JANSI アニュアルカンファレンス 2022」において、原子力規制委員会更田  
委員長様にご来賓のご挨拶を賜りたく、以下にその内容を纏めましたので、ご確認の上、  
宜しくご検討をお願い申し上げます。

### 1. 至近のご登壇実績

- 更田委員長様におかれましては、JANSI アニュアルカンファレンス 2018 (5月22日開催)において、ご来賓としてご出席いただきご挨拶を頂戴いたしました。また、検査監督総括課長様からは、ショートスピーチを頂戴するとともにパネルディスカッションにご登壇いただきました。(いずれも内容は JANSI 一般公開 HP に掲示しております。)
- なお、JANSI アニュアルカンファレンス 2020 (3月18日開催)においても、ご来賓としてご挨拶を頂戴する予定でした。(コロナ禍によりカンファレンス開催中止)。
- その翌年 JANSI アニュアルカンファレンス 2021 (3月17日開催)では、ご来賓として山中委員様にご挨拶を賜り、民間か国かの違いはあるとはいえ、共に更なる安全性向上を目指していきたいという方向性をあらためて示していただきました。また、検査監督総括課長様からは、ショートスピーチを頂戴し、引き続き NRA との情報共有に努めつつ、ピアレビュー等を通じて原子力事業者の安全性向上へ貢献してほしい旨のお言葉を賜りました。(これらも JANSI 一般公開 HP に掲示しております。)

### 2. 2022 年の開催予定とご登壇のお願い

- 2022年3月23日(水) 14:00~17:00、東京国際フォーラム ホール D7(JR 有楽町駅前)において、JANSI アニュアルカンファレンス 2022 の開催を予定しております。(詳細は別添プログラム案をご参照下さい。)
- 今回のカンファレンスでは、安全に寄与する組織文化に焦点をあて、その特性について国内外の有識者による議論を行い、理解を深めるとともに、組織のレジリエンス向上に向けた今後の活動を展望することとしております。この背景には、いわゆる「安全文化」を醸成していくためには、組織の文化が安全を志向するものでなければならないという問題意識があります。
- 東京電力柏崎刈羽原子力発電所の核セキュリティ問題の発生により、NRA も同社に検査に入るとともに、電力各社も自社の安全文化の状況について点検を実施する等、今年は「安全文化」が社会的にも大きくクローズアップされた年でもありました。こうした流れを振り返りつつ今後の安全文化の醸成について期待するところなどを中心に、ぜひとも更田委員長様にご来賓としてご挨拶をお願い申し上げます。
- JANSI は、貴委員会と、相互に独立性を保ちつつ、コミュニケーションを密にして必要な連携を図っていく中で、自主規制組織としての使命を適切に果たして参る所存です。また、こうした双方の関係による相乗効果が、事業者の原子力安全の一層の確保にも繋がるものと認識しております。
- なお、今回のカンファレンスも、前年に引き続き新型コロナウイルス下での開催となりますので、会場参加を少数に限定(50 席程度)し、傍聴者は原則 Web でご視聴いただくことで計画しております。このため、当日委員長様の会場でのご参加が困難な場合は、オンラインでの参加又はビデオメッセージの事前収録も可能です。何卒ご検討のほどよろしくお願いたします。

以上